

# 大同ゴム株式会社

会社案内

DAIDO RUBBER CO.,LTD.  
Corporate Guide



E

## 技術と伝統から生まれるオンリーワン。 私たちもゴムホースで地域と社会に貢献します。

昭和23年、香川県丸亀市に大同護謨株式会社を設立後、翌昭和24年より「ゴム履物類」の製造販売を開始、昭和25年からは農林省指定工場として「もみすりゴムロール」、昭和27年に主力製品となる「工業用ゴムホース」の製造販売を開始しました。それ以来、工業用ゴムホースの専門メーカーとして現在に至っております。「ゴム」といえば自動車用タイヤが連想されがちですが、人目につかない工業用ゴムホースも数多くの業界で使用されており、「縁の下の力持ち」として工業の発展、皆様の暮らしを影で支えております。創業以来社にはかかげる「創造・協力・努力」の理念のもと、これまで培った技術力を更に高め、これからも"お客様に満足いただける製品"を提供してまいります。また、地球環境保全や、社員が働きやすく安全で快適な職場環境の形成にも積極的に取り組み、私共だからこそ出来る"オンリーワン企業"を目指しております。

### ◎社是

われわれは三力を以って生産に励み、社運の伸展につくし、企業を通して人格の向上と豊かな生活を獲得しよう

創造

creative

工夫による前進と  
誇り得る品質のため  
創造しよう

DAIDO RUBBER CO.,LTD.

協力

cooperate

ひとりの力には  
限界がある  
みんな力をだしきり  
一つに結ぼう

努力

endeavor

一步前進するにも  
努力がいる  
苦難を克服し  
向上発展の道を一筋に  
進もう

### ◎行動指針

- 顧客の「信頼」と「満足」を最優先  
常に最良の技術と製品の提供をもって  
顧客の「信頼」と「満足」を得ることに努めます。
- 誠実で「ありがとう」と素直に言える  
人間形成  
周りの人たちに感謝の気持ちを忘れず、  
常に誠実かつ真摯な態度で接し、  
「ありがとう」と素直に言える人を目指します。
- 公正・誠実な業務の遂行と  
コンプライアンスの遵守  
一人一人が、ルールを遵守することで、  
顧客や社会との信頼関係を築き、  
企業に求められる社会的責任を果たします。
- 安全で健康な職場づくり  
私達は、日頃から健康や自己管理に留意し、  
挨拶の励行、「報・連・相」の徹底、  
コミュニケーションを活性化し、  
社員が正しく報われる、  
明るい職場作りに努めます。



### 会社概要

社 名：大同ゴム株式会社  
 設 立：1948年(昭和23年)12月10日  
 資 本 金：2億2000万円  
 代 表 者：代表取締役社長 角野貴彦  
 売 上 高：32億円  
 事 業 内 容：工業用ゴムホースの製造販売  
 従 業 員 数：160名  
 主要取引銀行：四国銀行・百十四銀行・香川銀行・伊予銀行  
 所 在 地：(本社)  
 〒763-0062 香川県丸亀市蓬萊町20番地  
 (昭和町工場)  
 〒763-0061 香川県丸亀市昭和町17番地

主要取引企業 クラレプラスチック(株)・横浜ゴム(株)・横浜ゴムMBジャパン(株)・弘進ゴム(株)・(株)ブリヂストン・(株)十川ゴム・住友理工(株)・オーサカゴム販売(株)・東北ゴム(株)・倉敷化工(株) 他(順序不同)

### 沿 革

- |   |   |
|---|---|
| 1948年(昭和23年)12月 大同護謨株式会社を設立                     | 1990年(平成2年)10月 昭和町工場にサクシオンホース工場を建設し、製造開始    |
| 1949年(昭和24年)4月 港町工場において、ゴム地下足袋、総ゴム長靴の製造開始       | 1995年(平成7年)11月 蓬萊町に製品倉庫を建設                  |
| 1952年(昭和27年)4月 港町工場において、布巻ホースの製造を開始し、地下足袋の製造を中止 | 1998年(平成10年)5月 大同ゴム株式会社に社名変更                |
| 1953年(昭和28年)3月 サクシオンホースの製造を開始し、総ゴム長靴の製造を中止      | 1998年(平成10年)11月 蓬萊町に本社ビル建設                  |
| 1957年(昭和32年)4月 日本ゴム工業会に入会                       | 1998年(平成10年)12月 溶断用ゴムホースのJIS認証取得(JIS K6333) |
| 1959年(昭和34年)4月 港町工場において、編上ホースの製造開始              | 2002年(平成14年)5月 ISO9001認証取得                  |
| 1967年(昭和42年)3月 日本ゴムホース工業会に入会                    | 2003年(平成15年)12月 ISO14001認証取得                |
| 1968年(昭和43年)7月 昭和町工場に布巻ホース工場を建設し、製造を開始          | 2007年(平成19年)1月 エネルギー管理優良工場として経済産業大臣賞受賞      |
| 1972年(昭和47年)6月 昭和町工場に編上ホース工場を建設し、製造を開始          | 2007年(平成19年)2月 昭和町16番地にサクシオンホース工場を新設        |
| 1974年(昭和49年)11月 昭和町工場に素材工場を建設                   | 2010年(平成22年)1月 労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)を認証取得 |
| 1978年(昭和53年)6月 昭和町工場に編上ホース工場を増設                 | 2010年(平成22年)3月 溶断用ゴムホースのJIS認証再取得(JIS K6333) |
| 1989年(平成元年)3月 昭和町工場にカレンダー工場・製品倉庫を建設             |   |



## 「縁の下の力持ち」

見えない所であなたの生活を  
支えています。

日常生活のなにげないシーンで大同ゴムの製品は  
建築・土木・機械・鉄鋼・運送 等様々な分野に使用  
されています。

### まとめ知識

#### 知らない所で大活躍！

ゴムが使用されている製品は、身の回りには多くあります。少しの力で伸び、力を除くと瞬時に元の形に戻るといふ、他の材料には見られない特性を生かし、自動車やトラックのタイヤをはじめ、普段は目にする事のない防振ゴムや免震ゴム、コンベアベルトをはじめとするベルト類、身近なものではゴム手袋や輪ゴムなどがあります。我々が製造している工業用ゴムホースも含め、生活や産業を支える上では、ゴム製品は不可欠な存在となっています。

### ■ 建築・土木

道路・鉄道・河川・橋梁・港湾などの建築工事を行なう作業現場にて使用される生コン・モルタルの輸送、発生した土砂等の圧送に耐摩耗性能を活かした当社ホースが使用されています。

### ■ 機械

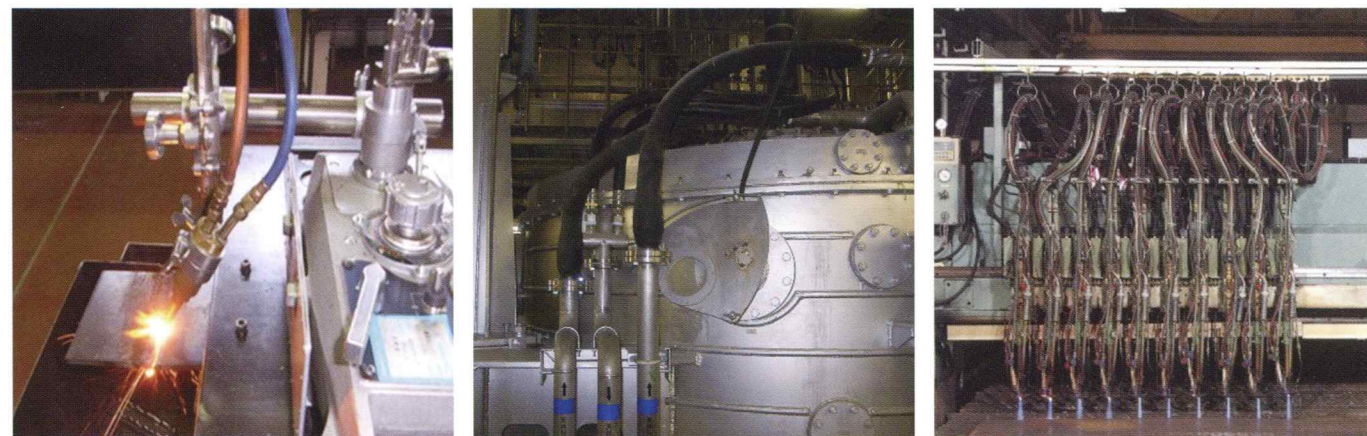
機械を作る機械「工作機械」や土木・建設に必要な機械を作る「建設機械」等様々な機械の重要部品として当社ゴムホースは使用されています。

### ■ 鉄鋼

鉄鋼メーカーは大きく分けて、鉄鉱石から鋼鉄を作り出す「高炉メーカー」と鉄スクラップから鋼鉄を生み出す「電炉メーカー」があり、炉の冷却水用ホース等を通じて貢献しています。

### ■ 運送

様々な製品、流体が陸運・海運にて運ばれております。当社はゴムホースを通して安全かつ確実な輸送を支えています。



## 信頼の製品はここから生まれます。

工業用ゴムホースの製造には、ゴム配合・加工に専門的な技術を要します。

当社は大手メーカーからの委託生産だけでなく、自社ブランドの商品も開発し、配合はもちろん、企画・製造・販売まで一貫して生産できる「技術力」を培ってまいりました。製造現場、工事現場等に合わせた一品一様のオーダーメイド商品にも対応しており、お客様より高く評価されております。

### 【業務全体の流れ】

お客様との商談そして受注業務を行い、望まれる要求事項に応えるべく、適正に原材料を購入し検査を行い、各種工業用ゴムホースの製造販売をしております。



昭和町工場

### まめ知識

#### ゴムの加硫方法の発見！

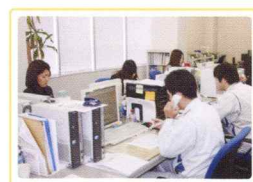
現在のほとんどのゴム製品は、加硫という工程を経て最終製品となります。加硫とは、ゴム分子同士を硫黄を介して結合させることで、加硫することによりゴムの強度が増します。このゴムの加硫方法の発見が、現在に至りゴムの需要拡大につながりました。1839年にアメリカ人のチャールズ・グッドイヤーにより発見されました。諸説はいろいろありますが、研究室で眠ってしまったグッドイヤーのゴム靴に実験で使用していた硫黄がこぼれ、これがストーブの熱により加熱され、翌朝ゴム靴の弾力性が増していることに気がきました。弾力性を増したゴムを加硫ゴムといいます。このような偶然で、弾力性を有する現在のゴムへとつながっています。

### 営業・販売課

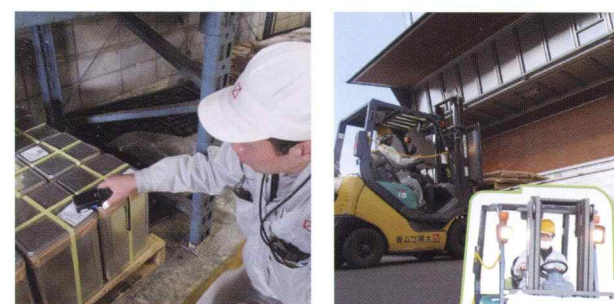


#### 責任を持った対応

営業・販売課は、お客様との商談、受注業務対応及び工場への展開、在庫管理、納期管理、製品出荷を行います。最初の見積りから最後の出荷まで責任を持って対応しています。



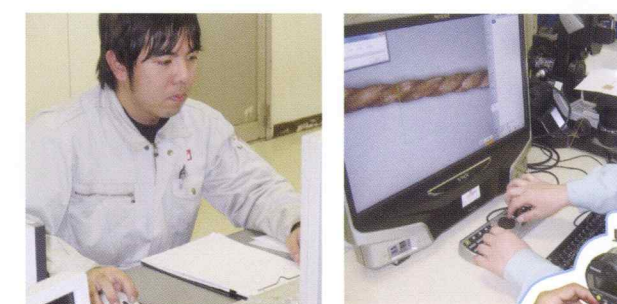
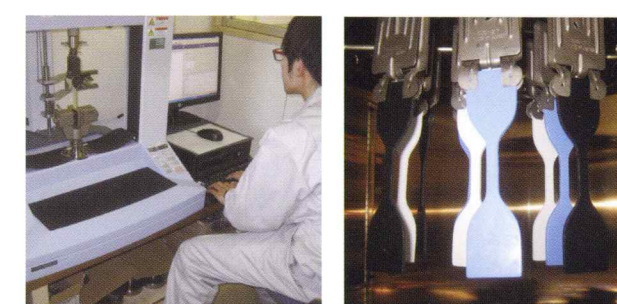
### 資材課



#### 適時適切に資材配給

お客様の品質要求事項を考慮して、複数の取引先から見積書を入手して購入先を決定。最適な品質価格を考え注文書の作成を行い、納期管理をしています。そして厳正に受入検査を行い、次工程で各部署で求められている原材料を適時適切に資材配給を行っています。

### 技術課



#### 製品性能を満足度向上

お客様が要求・要望される製品性能を満足度向上させるために資材課が購買した材料の研究から始まり各種ホースの設計を担当。ホース製造の起点となりますので、非常に責任があり重要な業務を行っています。

## 製造から品質管理まで責任をもって行います。

ISO9001(品質)、ISO14001(環境)そしてOSHMS(労働安全衛生)を認証取得  
品質と環境そして労働安全衛生のマネジメントを行ないます。

品質、環境目標を設定し、顧客満足度の向上のために、より良い製品の製作を行っています。また省資源、省エネルギー活動の推進及び廃棄物削減を通じて、環境保全を推進しています。社員の安全衛生の確保が企業活動の最重要基盤であると考え、安全衛生の向上を図っています。

### 製造部

### 品質管理課

### 出荷



■編上ホース課

#### 国内最大級サイズのホースを生産

内面ゴム層、補強糸、外面ゴム層から構成されるホースで独自技術によって生産単長最大300mまで製作しています。糸の太さ、使用本数を変更することによって、耐圧力を自由に変更が可能となります。また編上ホースとしては、国内最大級サイズのホースを生産しています。



■布巻ホース課

#### 最適な各種ゴムを選定

マンドレルという鉄芯を基に内側ゴム層、補強布、そして外側ゴム層から構成されるホースで最大20mまでの長さのホースを製作。お客様の使用条件に合った最適な各種ゴムを選定し、対応しています。



■サクシオンホース課

#### 熟練の作業者が製作

マンドレルという鉄芯を基に吸引用(サクシオン)といった負圧にも耐えられるようにスパイラル状のワイヤを内包したホースや金具一体成形したホースを製作。お客様の使用条件に合った最適な各種ゴムを選定し対応。また、オーダーメイド製品割合が高く、一品一様の製品を熟練の作業者が作り出しています。



#### 確かな品質管理

お客様の使用条件に合った最適な各種ゴムを選定し、対応しております。製品の的外観・寸法・耐圧検査等を行い、製品が規格通りに製作出来ているか確認しております。何かあれば、情報を前工程へフィードバックをし、日々、品質管理に取り組んでいます。

Quality and Environment —— 品質・環境・労働安全衛生への取り組み

**大同ゴムは、CS (顧客満足)・  
ES (従業員満足)アップに取り組んでまいります。**

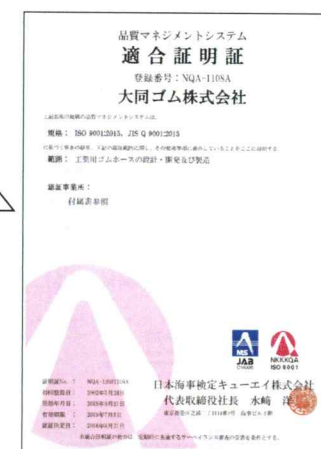


- 1 安全でより高い品質を目指し、お客様に満足される商品を提供します。
- 2 お客様のお役に立ち、信頼にお応えできるよう、努力を重ねてまいります。
- 3 環境関連法令・協定等を順守、地球環境保全に積極的に取り組みます。
- 4 省資源・省エネルギーを推進します。
- 5 社員が働きやすい安全で快適な職場環境の形成を目指します。

**【国際規格でシステム構築】**



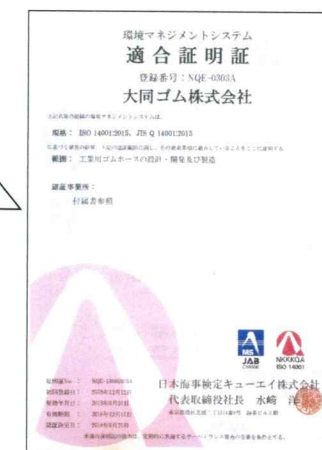
ISO 9001は、製品やサービスの品質保証を通じることで、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する国際規格です。2002年(平成14年)5月認証取得



ISO9001:2015  
認証No.NQA-1108A



ISO 14001は、持続可能性の考えのもと、環境リスクの低減および環境への貢献と経営の両立を目指す環境マネジメントシステムの国際規格です。2003年(平成15年)12月認証取得



ISO14001:2015  
認証No.NQE-0303A



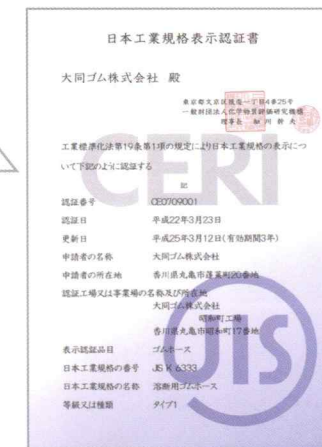
中央労働災害防止協会(中災防)は、事業主の自主的な労働災害防止活動の促進を通じて、安全衛生の向上を図り、労働災害を絶滅することを目的に、設立された公益目的の法人です。



中央労働災害防止協会(JISHA)  
認定No.10-37-6



日本の工業製品に関する規格や測定法が定められた日本工業規格です。2010年(平成22年)3月溶断用ゴムホースのJIS認証取得



溶断用 JIS K6333:2001  
認証No.CE0709001



サッカー部



テニス部



レクリエーション

Recreation —— 風通しの良い社風が、大同ゴムのモットーです。

**社内レクリエーションを通じ、  
心身のリフレッシュと共に、  
社内交流を行っています。**

外部講師による社内講習

◎安全衛生勉強会



◎メンタルヘルス勉強会



ソフトバレー大会



ボーリング大会



社員旅行

大同ゴム株式会社

Map



### Access

- ◎丸亀駅より車で…本社約3分/工場約5分
- ◎坂出インターより車で…本社約15分/工場約20分
- ◎善通寺インターより車で…本社約15分/工場約10分

## 大同ゴム株式会社

本社/蓬萊町工場  
〒763-0062 香川県丸亀市蓬萊町20番地  
TEL:0877-22-6254(代) 050-3803-5122(IP) FAX:0877-22-6256

昭和町工場  
〒763-0061 香川県丸亀市昭和町17番地  
TEL:0877-22-9126(代) 050-3776-3348(IP) FAX:0877-22-9127

<http://www.daido-rubber.co.jp/>